



スクールレポート

SCHOOL REPORT 28

学校生活の一コマ
を紹介

今回は、毎朝10分間の読書に取り組んでいる生徒の様子や、学校の裏山で活動する児童の様子をご紹介します。

●学校教育課 ☎ 23局3679

田原中学校「朝の読書」

心を耕す、朝の読書タイム！

田原中学校では、毎朝10分間「朝の読書」をしています。わずか10分という短い時間ですが、落ち着いた朝のスタートをきることができ、本を読む楽しさも知ることができる時間となっているようです。「朝の読書」について、生徒たちの声をいくつかご紹介します。

- 家ではなかなか読む時間がないので、学校で本を読めるのはいいと思います。
- 朝の読書の時間は、自分にとって一番落ち着く時間です。
- あまり本を読むのが好きではないですが、朝の読書の時間があると、本を読む機会ができていいです。
- 集中して読んでるので、あっという間に時間が過ぎてしまいます。もっと長い時間があるといいです。

部活動や学習などで毎日忙しい生徒たち。この「朝の読書」の時間に、ゆっくりと落ち着いて本の世界に入り、豊かな心を育てて欲しいと願っています。



●3年生のオススメの本

●読書に集中する生徒

『君に届け』
『サマーウォーズ』
『恋空』
『ハナミズキ』
『タンブリング』
『ハリーポッター』



和地小学校「裏山での活動」

子どもたちの心と体を育てる裏山！



●年に2回「わが家の木」の草刈り作業



●「木の葉の芸術」

和地小学校の背後には、山頂まで一直線に階段が続いている標高96mの裏山があります。この裏山を本校の学習に取り入れてきた歴史は古く、始まりは90年ほど前の大正9年にまでさかのぼります。

現在の裏山では、柿やミカン、スモモなどの果樹を家族で育てていく「わが家の木」の活動と、年2回の親子草刈り作業、「ササユリの里」づくりを目指すササユリの保護・育成活動などを行っています。秋には縦割り班による「木の葉の芸術」、冬には登山道を走る「チャレンジ山登り」など、四季折々の行事を実施しています。また、月1回の「全校裏山集会」、縦割り班による「みどりのパトロール」も行っています。

裏山では、自然観察や自然保護、親子のふれあいなど、なかなか経験できない教育活動を行い、子どもたちの豊かな心を育て、体を鍛える場となっています。